



# 10月は「食品ロス削減月間」です 食品ロスを減らしましょう

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。元年10月1日に施行された「食品ロスの削減の推進に関する法律」では、食品ロスの削減に関する理解と関心を深めるため、10月を「食品ロス削減月間」、特に10月30日を「食品ロス削減の日」としています。一人ひとりが食品ロス削減に取り組んでみましょう。 お問い合わせはクリーン推進課 電話421-6768へ。

## 3年度の食品ロスは約523万トン そのうち約244万トンは家庭から

日本の3年度の食品ロスの量は、約523万トンで、そのうち家庭から発生する食品ロスの量は、約244万トンです。これを国民一人当たりで換算すると、1日約114gとなり、毎日茶碗約1杯分（約150g）のご飯を捨てているのと近い量になります。また、年間にとすると、一人当たり約42kgの食品が廃棄されていることになります。

### 「賞味期限」と「消費期限」の違い

賞味期限は「おいしく食べることができる期限」です。カップ麺や缶詰など日持ちする食品に表記されていて、定められた方法で保存した場合に、品質が変わらずにおいしく食べられる期限です。

消費期限は「期限を過ぎたら食べない方がよい期限」です。弁当や総菜など傷みやすい食品に表記されていて、定められた方法で保存した場合に、安全に食べられる期限です。

### 食品ロスとSDGs

SDGsの目標12「つくる責任つかう責任」では、2030年までに、小売・消費レベルにお

ける世界全体の一人当たりの食料廃棄を半減させるという指標と、同じく2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用および再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減するという指標が示されています。



### 今日からできる取り組み

食品ロスを削減していくためには、家庭での取り組みが不可欠です。買い物時に「買いすぎない」、料理を作る際に「作りすぎない」、外食時に「注文しすぎない」、そして「食べきる」ことが重要です。

#### 買い物するとき

- 買い物前に冷蔵庫の食材をチェックし、過剰に買わないようにする
- すぐに使う食品は、棚の手前から取る「てまえどり」を心がける

#### 調理するとき

- 残っている食材から使う
- 食べきれる量を作る

#### 外食するとき

- 料理の量が選べるなど、食品ロス削減に積極的に取り組む店を選ぶ



- 食べきれる量だけ注文する
- 残してしまいそうになったら、持ち帰るかお店と相談する



### どーんと祭り会場で リサイクルフェアを行います

10月21日(土)、22日(日)の八千代どーんと祭でリサイクルフェアを行います。ごみ分別のパンフレット配布や、生ごみや落ち葉を肥料に変えるコンポスト・EM容器・不法投棄防止ポスターの展示、リサイクルに関するアンケート（プレゼントあり）などを行います。

### 八千代フリーマーケットを開催

八千代フリーマーケット実行委員会では、家庭でいらなくなった物の再利用を目的にフリーマーケットを開催します。市役所の駐車場には限りがありますので公共交通機関のご利用をお願いします。なお、今回の出店者の募集は終了しています。 ▶日時 10月29日(日)午前9時～午後1時。雨天時は中止。予備日はありません。 ▶場所 市役所駐車場

## 市民文化祭 10月中旬までの日程

お問い合わせは 文化・スポーツ課 電話481-0305へ

イベント	日時	場所
第39回八千代台 公民館まつり	10月1日(日)午後0時50分～4時45分	八千代台文化センター (演技発表)
	10月7日(土)午前10時～午後4時 10月8日(日)午前10時～午後3時	同館、八千代台文化 センター（作品展示）
第44回 あそ公民館まつり	10月7日(土)午前10時～午後4時 10月8日(日)午前10時～午後3時	同館
やちよ市民活動 フェスティバル 2023	10月8日(日)午前10時～午後4時	勝田台文化センター ホール

イベント	日時	場所
朗読サロン ぶどうの木発表会	10月14日(土)午後1時30分～4時	勝田台文化センター 音楽室
第18回緑が丘 公民館まつり	10月14日(土)午前10時～午後4時 10月15日(日)午前10時～午後3時	同館
第32回 八千代台東南 公民館まつり	10月14日(土)午前10時～午後3時30分	同館、八千代台東南公 共センター（作品展示・ 体験コーナー）
	10月15日(日)午前10時～午後3時	同館、八千代台東南公 共センター（作品展示・ 演技発表）

広告

広告